

令和元年度事業報告

※会場は記載ないものはクロスパルにいがた講座室

1 外国籍市民等及び留学生への支援 予算額 支出 6,335 千円 収入 1,489 千円**決算額 5,237 千円 収入額 1,557 千円****(1) 日本語講座**

予算額 支出 3,665,000 円 収入 1,157,000 円

決算額 3,494,516 円 収入額 1,067,895 円

外国籍市民等を対象にした日本語講座を開講した。

春コース（4月～8月）・秋コース（10月～3月）の年2コースとし、学習段階別に午前5クラス（A～D 木/金）、夜3クラス（Ⅰ～Ⅲ）を設け、受講者のレベルに合わせた授業を行った。3月にN3/N4講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

各コースの時間・回数・授業料（教材費別）

単位：円

課程	午前クラス(定員 10 名)					夜クラス (定員 10 名)		
	A	B	C	D木	D金	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
学習時間	72 時間	72 時間	72 時間	36 時間	36 時間	54 時間	27 時間	27 時間
回数	36 回	36 回	36 回	18 回	18 回	36 回	18 回	18 回
授業料・一括	15,000	15,000	15,000	9,000	9,000	11,500	7,000	7,000

<春コース>

・期 日 平成 31 年 4 月 2 日(火) ～ 令和元年 8 月 23 日(金)

・受講生 45 名

<秋コース>

・期 日 令和元年 10 月 1 日(火) ～ 令和 2 年 3 月 3 日(火)

・受講生 40 名

<N3/N4 講座> 【中止】

・期 日 令和 2 年 3 月 16 日(月) ～19 日(木)

(2) 日本語教育推進

予算額 支出 255,000 円 収入 62,000 円

決算額 172,993 円 収入額 41,500 円

① 日本語学習支援講座

予算額 支出 159,000 円 収入 30,000 円

決算額 77,284 円 収入額 16,500 円

日本語学習支援の経験者などを対象に、9月に講座を開講した。3月に予定していた講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

<スキルアップ編>

・開催日 令和元年 9 月 14 日(土)

・内 容 「対話型活動のススメ～動詞の活用を考える～」

講師：岩田一成先生（聖心女子大学日本語日本文学科 准教授）

・参加費 500 円

・参加者 33 名

<ブラッシュアップ編> 【中止】

- ・開催日 令和2年3月14日(土)
- ・内容 つながる日本語力を育てる表現活動中心の日本語教育
講師：西口光一先生(大阪大学 国際教育交流センター 教授)

② 地域日本語教室連携 予算額 支出 96,000円 収入 32,000円
決算額 95,709円 収入額 25,000円

<たのしい日本語教室交流会>

ボランティアで外国籍市民等に日本語を教えている日本語教室の指導者や学習者間のネットワークを強化、拡充するため、交流会を開催した。

- ・開催日 令和元年11月9日(土)
- ・参加費 500円
- ・参加者 74名(スタッフ10名含む)

<教室の教材等支援>

市内各地でボランティアで日本語を教えている教室に対し、教材等購入を支援した。

- ・教材費支援 7,000円 × 9団体

(3) 外国につながりをもつ子どもたちのための学習支援 予算額 支出 247,000円
決算額 164,549円

学習支援教室『にこぼるクラブ』を開設し、日本語を母語としない子どもたちの学習を支援した。また、平成28年度から始めた高校受験などをを目指す子どもを対象とした日本語教室も引き続き開設し、日本語の学習を支援した。

子どもたちを学習面でサポートするボランティアスタッフに交通費を支給し、スタッフの継続的な活動を支援するとともに、教育委員会など関係機関や団体と情報交換を図った。

2月下旬と3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動を中止した。

<にこぼるクラブ>

- ・日程 毎週土曜日 午前10時～午後2時30分 40回
- ・参加者 7か国34名(延べ267名)
- ・サポーター数 34名(延べ312名)

<子ども日本語教室>

- ・日程 毎週水曜日 午前9時30分～11時30分 34回
- ・参加者 3か国3名(延べ49名)
- ・サポーター数 1名

(4) 外国語による相談窓口 予算額 支出 231,000円
決算額 198,603円

① 生活相談(情報提供窓口) 予算額 支出 3,000円
決算額 8,833円

外国籍市民等が日常の悩みや困りごとについて母語で相談し、必要な情報を取得できる多言語による窓口を開設した。

- ・対応言語 英語, 中国語, 韓国語, ロシア語, フランス語, ほかに翻訳機
- ・相談件数 76 件
- ・相談内容 生活・言葉, 紹介, 育児・教育 等

② 弁護士による無料法律相談会 予算額 支出 127,000 円
決算額 107,769 円

新潟県弁護士会の協力により, 外国籍市民等を対象に, 母語による無料法律相談会を開催した。

- ・相談日 4 月 19 日(金) … クロスパルにいがた 3 名
- 6 月 21 日(金) … クロスパルにいがた 3 名
- 8 月 23 日(金) … クロスパルにいがた 3 名
- 11 月 15 日(金) … クロスパルにいがた 1 名
- 2 月 14 日(金) … クロスパルにいがた 2 名
- ・相談件数 11 件
- ・対応言語 日本語, 中国語

③ 無料医療相談会 予算額 支出 101,000 円
決算額 82,001 円

医師や医療機関関係者などにより組織された「外国籍住民のための医療相談会実行委員会」と共催し, 無料で外国籍市民等の母語による医療・保健相談などを行った。

- ・開催日 令和元年 6 月 2 日(日)
- ・会場 クロスパルにいがた 2F 新潟国際友好会館, 正面ロータリーに検診車駐車
- ・検査項目 胸部レントゲン, 必要に応じ身体検査(身長, 体重, 血圧, 尿検査)
- ・医療相談 医療・保険制度, 内科・整形外科・歯科, 治療中の病気
- ・相談者 7 名(中国, スリランカ, ブラジル, ドイツ)
- ・対応言語 中国語, 英語, 日本語
- ・スタッフ 28 名 [実行委員 7 名(うち医師 3 名), 協力スタッフ 4 名, 学生 9 名(うち教員 1 名), 通訳ボランティア 3 名(英語 2 名, 中国語 1 名), 行政書士 2 名, 保健師 1 名, ソーシャルワーカー 2 名]
- ・共催金 80,000 円

(5) 医療通訳関係事業 予算額 支出 196,000 円
決算額 112,229 円

COMIS(にいがた医療通訳委員会)とN-mic(新潟医療通訳センター)が行う通訳登録者研修の実施及び医療通訳者の派遣活動を支援した。併せて, 新潟地域での医療通訳派遣制度の構築を目指し, 関係機関との連携を図った。

- ・研修及び講座支援負担金 110,521 円

<通訳登録者研修>

- ① 5月25日(土) 参加者：英語4名・中国語2名
- ② 7月28日(日) 参加者：英語6名・中国語6名
- ③ 11月2日(土) 参加者：英語3名・中国語2名
- ④ 12月8日(日) 参加者：英語4名・中国語5名

<医療通訳育成講座>

- ① 9月21日(土)～23日(月) 育成講座
- ② 11月3日(日) レベル判定テスト
- ③ 11月23日(土) 終了式・交流会
・参加者：中国語10名

<派遣活動(中国語)>

- ① 6月2日(日) 無料医療相談会 1名派遣
- ② 7月16日(火) 歯科検診 1名派遣
- ③ 9月19日(木) 集団検診事前説明会 2名派遣
- ④ 10月4日(金) 集団検診(肺がん、胃がん) 2名派遣
- ⑤ 12月5日(木) 集団検診(乳がん) 2名派遣

(6) 『^{にいがたし}新潟市へようこそ!』資料配布

予算額 支出 91,000円
決算額 76,165円

新潟市に転入してきた外国籍市民等が安心して生活をスタートできるようにするため、区役所区民生活課の登録窓口、各種相談窓口、日本語教室案内、防災関係、当協会の活動紹介などの情報を取りまとめた袋「新潟市へようこそ!」を送り、外国籍市民等に配布した。令和2年春配布分より情報データの電子化を図り、スマートフォンでも閲覧できるように改善した。

・発行部数 まとめ袋 800部, URL版 1,500枚

(7) 災害時多言語支援センター設置

予算額 支出 30,000円
決算額 8,404円

当協会と新潟市との間で締結した「災害時多言語支援センター設置に係る協定」をもとに、災害発生時の外国人被災者に対する災害情報の発信など適切な支援を行う体制整備に必要な業務を行った。

10月12日(土)に防災訓練を予定していたが、台風のため中止した。

(8) 留学生国民健康保険料助成

予算額 支出 1,620,000円 収入 270,000円
決算額 1,009,896円 収入額 447,400円

NPO法人新潟国際ボランティアセンター(NVC)と協力し、新潟市国民健康保険に加入している私費留学生を対象に、年5,000円を助成し保険料負担の軽減を図った。

・給付件数 182件

2 国際理解及び異文化理解の促進 予算額 支出 2,633 千円 収入 177 千円
 決算額 2,491 千円 収入額 143 千円

(1) 高校生留学支援

予算額 支出 1,621,000 円
 決算額 1,607,831 円

(公財)AFS 日本協会の留学プログラムに基づき海外留学する高校生に、プログラム参加費の一部(800,000 円)を奨学金として支給し、留学を支援した。奨学生には、協会事業へ積極的に参加してもらい、国際交流の意義を知ってもらった。また、市教育委員会の協力により、中学生の「わたしの主張」新潟市地区大会でのアトラクションへ参加し、留学体験談を発表し、留学への興味を持ってもらった。

・選考結果

年度	選考人数	応募人数	派遣先等
令和元年度	2 名	3 名	チリ、コスタリカ

※新型コロナウイルス感染拡大のため、令和2年4月初旬に帰国(令和2年2月出発)

(2) 外国語スピーチコンテスト

予算額 支出 106,000 円
 決算額 12,709 円

スピーチコンテストの出場者、来場者が減少していることから、今年度はロシア語スピーチコンテストを一旦休止し、ロシアに関するスピーチ交流イベントを試行開催した。

＜日本とロシアとの小さな交流＞

- ・開催日 令和元年 11 月 30 日(土)
- ・内容 ロシア人留学生・在住ロシア人と一緒に、1つのテーマについてグループで話し合い、発表した
- ・参加者 42 名(日本人 25 名、ロシア人 14 名、コーディネーター3名)

(3) 外国を知る講座

予算額 支出 121,000 円 収入 108,000 円
 決算額 79,171 円 収入額 74,600 円

米国、中国、韓国、ロシア、フランスの5か国出身の新潟市国際交流員(以下「国際交流員」)が講師となり、市民を対象に自国の文化や社会を紹介する各種講座を開講した。

① 米国文化理解講座

英語で行う料理教室を開催し、アメリカへの理解を深めてもらうとともに、参加者に英語を使う機会を提供した。また、外国語勉強法についての学生向け講座を開催し、独学での勉強法について英語を例に講義した。

「料理教室 in English !」

- ・開催日 令和元年 6 月 22 日(土)
- ・参加者 19 名
- ・参加費 1,200 円

「学生向け外国語勉強法」

- ・開催日 令和元年8月3日(土)
- ・参加者 8名
- ・参加費 200円

「Cooking & Conversation !」

- ・開催日 令和元年10月19日(土)
- ・参加者 16名
- ・参加費 1,000円

② 中国文化理解講座

中国について理解を深める料理交流会を開催した。

- ・開催日 令和2年1月25日(土)
- ・参加者 11名
- ・参加費 1,000円

③ 韓国文化理解講座

市民から人気のある料理教室を機に、韓国の食文化を通して韓国への興味・理解を深めてもらった。また、食事をしながら交流員との交流を図った。

- ・開催日 令和元年8月31日(土)
- ・参加者 19名
- ・参加費 1,000円

④ ロシア文化理解講座 【中止】

ロシアについて理解を深める料理教室等を開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

「料理教室」

- ・開催日 令和2年3月7日(土)

「ロシアサロン」

- ・開催日 令和2年3月14日(土)

⑤ フランス文化理解講座

「ロワール地方の緑地政策」をテーマに、映像を交えながら紹介するとともに、参加者による交流会を開催した。一般市民に加え、関係する行政職員の参加もあった。

- ・開催日 令和元年6月6日(木)
- ・参加者 14名
- ・参加費 300円

⑥ 外国語の絵本の読み聞かせ

図書館が主催する読み聞かせに協力した。今年度は図書館のほか、試行的に区に向いて読み聞かせを実施した。

- ・令和元年7月24日(水) ほんぽーと 〈中国語・フランス語〉 20名
- ・令和元年8月2日(金) 国際友好会館 交流サロン 〈韓国語・英語〉 13名

新規・令和元年11月8日(金) 坂井輪児童館 〈韓国語・英語〉 29名

新規・令和2年2月15日(土) 西区ふれあい・ふゆまつり 〈韓国語・英語〉 50名

(4) スポーツ交流 予算額 支出 20,000円 収入 19,000円
決算額 19,243円 収入額 11,100円

国際交流員が中心となり、インドアフェスティバルを開催し、いろいろな国のスポーツやゲームなどで参加者が楽しみながら国際理解を深める機会を提供した。

- ・開催日 令和元年5月25日(土)
- ・会場 クロスパルにいがた
- ・参加者 37名：外国人20名、日本人17名
- ・参加費 300円

(5) 外国籍市民等のための文化体験教室 予算額 支出 115,000円 収入 35,000円
決算額 141,311円 収入額 41,300円

① 新潟まつり民謡流し 予算額 支出 105,000円 収入 30,000円
決算額 103,583円 収入額 27,000円

外国籍市民等を対象に、市民から寄贈された浴衣を着て、新潟まつりの民謡流しに参加した。市民ボランティアが浴衣の着付けを行い、「新潟甚句」の講習を「新潟国際友好市民の会」(NIFS)へ依頼した。

- ・開催日 令和元年8月9日(金)
- ・会場 クロスパルにいがた(着付け、踊りの講習)、萬代橋通り(民謡流し)
- ・参加者 24か国128名
- ・参加費 300円

② 日本文化体験教室 予算額 支出 10,000円 収入 5,000円
決算額 37,728円 収入額 14,300円

新規 <冬フェス>

日本文化である大正琴を体験するとともに、日本を含めたアメリカ、ロシア、中国、韓国、フランスのクリスマスやお正月を紹介するイベントを開催した。

- ・開催日 令和元年12月7日(土)
- ・参加者 67名(大人43名、子ども24名)
- ・参加費 200円(ただし小学生以下は無料)

新規 <和服と和菓子体験>

日本の文化を体験するイベントを開催した。和服の試着と日本の正月遊びの体験、和菓子作りと抹茶の体験をしてもらった。ガルベストーン市の訪問団も参加した。

- ・開催日 令和2年1月30日(木)
- ・参加者 8か国19名
- ・参加費 300円

(6) 留学生ホームステイ体験 予算額 支出 82,000円 収入 9,000円
決算額 47,363円 収入額 8,400円

市在住の留学生を対象に、新潟や日本の文化・生活について理解を深める場とするとともに、受け入れ家庭でも気軽に国際交流を体験する機会として1泊2日のホーム

ステイを行った。

- ・実施日 令和元年7月27日(土)～28日(日)
- ・参加者 留学生 5か国 28名 (受け入れ家庭 28世帯)
- ・留学生参加費 300円

(7) 交流サロン利用促進事業

予算額 支出 16,000円

決算額 32,163円

国際交流員を囲んで気軽に語り合う「おしゃべりサロン」等を開催し、国や習慣の違いなど異文化を理解し、参加者同士の交流を深める機会を作るとともに、国際交流・協力団体等に活動紹介の場として提供し、交流サロンの利用促進を図った。

また、交流サロンや事務所前、事務所内の展示を工夫するなど、各種情報の提供に努めた。

<おしゃべりサロン>

- ・日程 毎月第2火曜日、第3木曜日(7, 8, 11, 12月を除く)
- ・開催回数 13回
- ・参加者 224名

<交流サロン展示>

- ・4月1日(月)～5月29日(水) 姉妹都市ガルベストンの紹介
- ・6月1日(土)～7月28日(日) 江口喜樹 ひまわり展
- ・7月30日(火)～9月1日(日) 新潟の夏まつりで国際交流
- ・9月4日(水)～9月28日(土) ちょこっとカンボジア 活動報告展
- ・10月2日(水)～11月25日(月) 野田学 日本画展
～絵でわかる!日本の歴史 女性編～
- ・11月27日(水)～令和2年1月27日(月) 李龍 デジ絵展
- ・2月1日(土)～3月13日(金) JICA 世界の課題 ～まだ、夢の途中～
- ・3月16日(月)～3月31日(火) アートがつなぐ国際交流

(8) 第29回にいがた国際映画祭

予算額 支出 552,000円

決算額 551,510円 収入額 7,500円

様々な国や地域の映画上映を通して、市民の外国への理解を深め、多文化共生を促進するため、市民ボランティアで組織された実行委員会が主催する「にいがた国際映画祭」に共催金を交付した。

- ・開催日 令和元年5月31日(金)～6月7日(金)
- ・会場 クロスパルにいがた、シネ・ウインド
- ・上映作品 9作品
- ・入場者 1,026名
- ・共催金 550,000円

3 国際交流及び協力活動の推進	予算額 支出 2,557 千円	収入 30 千円
	決算額 1,689 千円	収入額 11 千円

(1) 市民国際活動促進補助

予算額 支出 2,430,000 円
決算額 1,603,694 円

市民団体が実施する国際交流・協力事業に対し、補助金を交付した。下期の申請が少なかったため、11月に追加募集を行った。

また、市民団体の活動を支援するため、共催、後援を行った。

- ・補助金(上限額 150,000 円)
 - 上期：申請 13 事業 補助決定事業 13 事業/確定額 1,243 千円
 - 下期：申請 7 事業 補助決定事業 6 事業/確定額 345 千円
- ・共催 3 事業
- ・後援 15 事業

(2) にいがた国際ネットワーク会議

予算額 支出 53,000 円 収入 30,000 円
決算額 24,615 円 収入額 11,500 円

協会及び市内の国際交流・協力、多文化共生に係わる団体間のネットワークを強化することを目的に会議を開催し、情報交換を行った。

- ・開催日 令和元年6月1日(土)
- ・会場 クロスパルにいがた 交流ホール
- ・内容
 - ・ネットワーク会議
 - ・情報交換会(交流会)
- ・参加団体 23 団体 28 名
- ・参加費 500 円(ただし賛助の団体会員は1名無料)

(3) 国際交流・協力団体発表展示会

予算額 支出 34,000 円
決算額 30,556 円

中央公民館の文化祭に合わせて発表展示会を開催し、市内の国際交流・協力団体の活動や成果を広く市民に紹介して市民の国際交流・協力活動への関心を高めるとともに、団体間の連携を深める機会とした。

- ・開催日 令和元年10月25日(金)～27日(日)
- ・参加団体 13 団体(協会を含む)
- ・入場者 延べ 334 名

(4) 姉妹・友好都市等交流支援

予算額 支出 40,000 円
決算額 30,449 円

姉妹・友好都市等との交流を進めるため、市民団体の活動や運営等を支援した。

<新潟・ガルベストーン委員会>

「ガルベストーン市訪問団の歓迎行事」や「英語サロン」の開催など

<新潟・ハロフスク・ウラジオストク・ビロビジン友好市民委員会>

「総領事を囲む会」や「ラフカ」の開催など

<新潟・ハルビン友好市民の会>

「中秋節を祝う会」、「春節を祝う会」や「中国を話そう」の開催など

<新潟・ウルサン友好の会>

「ウルサン市・新潟を愛する会（ニサモ）来訪行事」や「ソルラルを楽しむ会」の開催など

<韓国総領事館主催「身近な韓国」>

9月と1月から3月を除く月1回、講演会、映画上映、料理教室などを開催

4 広報、啓発並びに情報の収集及び提供	予算額 支出	869 千円
	決算額	903 円

(1) 広報紙『かけはし』発行

予算額 支出 370,000 円
決算額 402,344 円

日本語教室の案内など協会からのお知らせや市内の国際交流イベント、市民団体の活動を紹介する広報紙を毎月発行した。

また、記事はホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信した。

- ・発行部数 月 1,500 部
- ・配布先 区役所、出張所、公民館、小・中学校、高校、大学、専門学校、各国関係機関、観光案内所、他都市国際交流協会、他

(2) 外国語情報紙発行

予算額 支出 282,000 円
決算額 293,072 円

4か国の言語で、生活に身近な情報や日本・新潟の話題などを掲載した情報紙を毎月発行した。併せて、ホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信した。

- ・配布先 区役所、出張所、公民館、学校、大学、専門学校、各国関係機関等

言語	タイトル	創刊	月発行部数
英語	Niigata English Journal (新潟イングリッシュジャーナル)	1988年	420部
中国語	柳都漫興 (りゅうとまんきょう)	1995年	500部
韓国語	하늘타리 (ハヌルタリ)	1997年	280部
ロシア語	Ниигата Сегодня (新潟セゴードニヤ)	2011年	230部

(3) ホームページ等 IT 関係経費

予算額 支出 217,000 円
決算額 207,732 円

協会に関する各種情報や事業内容等を日本語、英語、中国語によるホームページに掲載するとともに（「かけはし」「外国語情報紙」を含む）、英語、中国語、韓国語のブログやフェイスブックで情報を発信した。

- ・ホームページアドレス <https://www.nief.or.jp>
- ・ブログアドレス
 - (英語) <https://niigataej.wordpress.com/>
 - (中国語) <https://liudumanxing.wordpress.com/>
 - (韓国語) <https://niigatahanultari.wordpress.com/>
- ・Facebook アドレス <https://www.facebook.com/niigata.nief/>